

小型バイラテラルギアユニット

NSK

力強く、繊細なロボット操作を可能にする高効率・小型減速機

新製品

参考出展

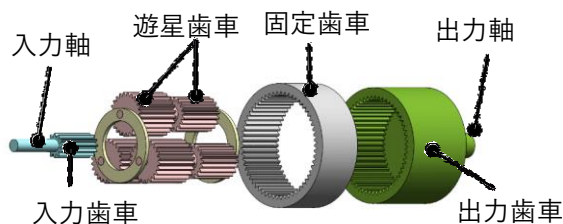


小型バイラテラルギアユニット

特許出願中

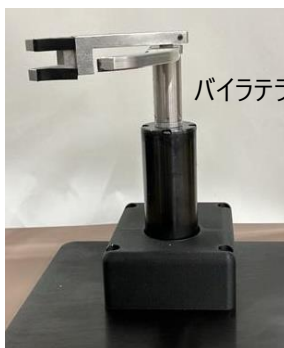


適用例



バイラテラルギア
内蔵

反力つき入力装置
(HAPTICグリッパ)



バイラテラルギア

力検知グリッパー

特徴

- ✓ 小型で高トルク
外径 $\Phi 15\text{mm}$. 定格トルク 1.0 Nm
- ✓ 効率がよく、大きな力も小さな力も制御可能
効率80%, 摩擦トルク 0.01Nm

Why NSK ?

高効率バイラテラルギアの小型化の課題
歯車に大きな反力 = 軸受の短時間破損、摩擦大



小径軸受($\Phi 1\text{mm}$)の技術で克服。高効率を実現

小型バイラテラルギアユニット



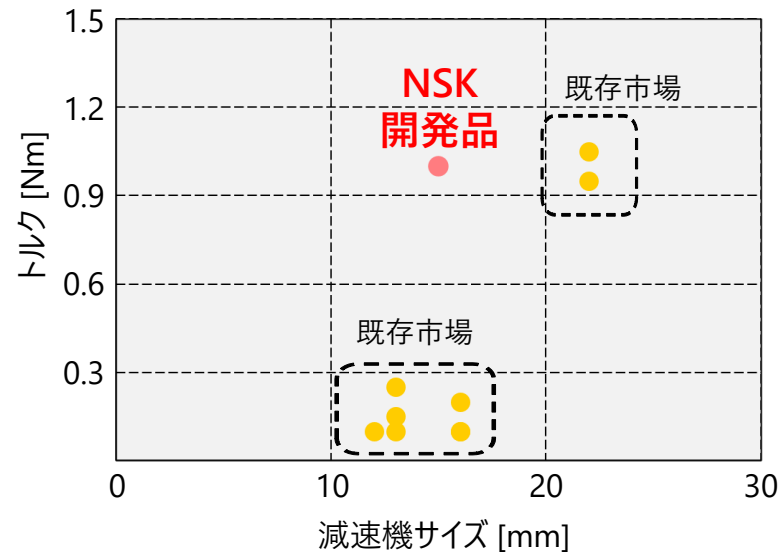
■仕様

| | |
|-------------|------------|
| 減速比 | 42.43 |
| 定格トルク | 1.0 [Nm] |
| 摩擦トルク (出力軸) | 0.01 [Nm] |
| 順効率 | 80 [%] |
| 最高回転速度 | 6000 [rpm] |
| バックラッシ | 1.5 [deg] |

※量産では、若干の仕様変更の可能性はあります

■特長

①小型、かつ大きなトルクで
駆動できる



②摩擦が小さいので、
小さなトルクの制御もできる
(広ダイナミックレンジ)

